



学校評価アンケート

保護者の皆様には学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

回答については、学校で使用している児童のタブレットを用いて回答をしていただきました。結果を項目ごとに集計し、達成度に課題のある項目について、教職員で分析、考察し、改善策を考えました。子どもたちにより良い学習習慣や生活習慣を身に付けられるように、学校では今後も家庭、地域との連携を深めながら以下の取組を行っていきます。

I 教育課程・学習指導

○学校は宿題を工夫したりチャレンジアップ週間には自主学習の啓発をしたりするなど、子どもが進んで学習するよう工夫・改善をしていますか。

〈改善策〉→全学年で宿題チェックの方法について確認しています。児童に完全に任せることではなく、チェック体制の整備を実施してまいります。そして、よくできている児童を認めたり、疎かになっている児童に声をかけたりしていくことを継続して行います。学校では、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」児童の育成に努めています。自主学習に取り組ませることは、将来の生きる力に繋がっていくと信じて、ぜひ子どもたちを応援してほしいと思います。

○学校は内容を工夫し、行事を実施していますか。

〈改善策〉→教職員のみの評価項目です。「よくできている」が8%だったので、部会や個人で業務を行うのではなく、全教員同士が共通理解し、報連相をしっかり行い、行事後の反省を次に活かしていきます。

II 生徒指導

○学校は教職員から率先して挨拶をしたり、児童が丁寧な言葉遣いをするよう啓発をしたりしていますか。

〈改善策〉→学校では、言葉を大切にし挨拶がいっぱいになる学校を目指しております。今後も学校での様子を学年通信や学校通信で取り上げて保護者の方にお知らせしたり、通学班の歩き方を指導する際に、旗振りの方に挨拶できているか子どもたちに確認したりしていきます。

○学校はQ&Uや生活アンケート等を活用しながら、いじめ発生予防に努め、いじめ解消率が100%になっていますか。

〈改善策〉→教室掲示や教師の言葉などから、学校内の言語環境を整えつつ、道徳や学活でソーシャルスキルを磨き、悪口や仲間はずれが起きないような環境を築いて参ります。また、生活アンケートや児童の観察の中で、困り感を持った児童に声を掛け、安心できる学校づくりを目指していくきます。学年通信で学校の様子を伝えるだけでなく、気になる児童の保護者には定期的に連絡を取り、クラスの全体の様子や本人の様子を、よくできたことも含め伝えていき、保護者の皆様が安心できる学校を目指していきます。

III キャリア教育

○将来の夢や希望について、親子で学期1回以上話し合っていますか。

〈改善策〉→キャリア教育とは一人一人が将来自立するために必要な能力や態度を育み、キャリア発達を促す教育のことです。児童の学習意欲向上にもつながり、自分の将来と学業を結びつけることで、学ぶことの意義を理解させます。本校では「夢カード」の取り組みを行っており、ぜひ「夢カード」を活用するなどしてお子様と将来の夢や希望について話し合ってみてください。

VIII 家庭や地域社会との連携・協働

○地域の行事に参加したり、地域に関心を持ったりするなど地域を愛する児童が育っていますか。

〈改善策〉→家庭の中で地域行事に参加する機会が減ってきているのが現状ではないでしょうか。そこで本校では地域学習の中で地域の方を講師にお迎えしての体験学習など行っています。このような取り組みを通して地域を愛する児童を育成して参ります。取り組みの様子はできる限り保護者の皆様にお伝えして参ります。

～自由記述欄に関する回答～

自由記述で寄せられたご意見で現段階で回答できるものを掲載しました。貴重なご意見、ありがとうございました。

①明和から世界へ羽ばたける子を育成するために、英語の授業をもっと増やしてほしいと思います。

〈回答〉現行の学習指導要領では、英語科として5・6年生が週2時間、外国語活動として3・4年生が週1時間設定されています。1・2年生には外国語活動の時間が設けてありません。しかし、本校では文部科学省に特例校申請を行い、こども園から切れ目がない英語教育を実施できるよう生活科の時間を一部活用し、1・2年生も外国語活動が週1時間実施できるようにしています。ALTを活用し、生の英語に触れる経験を通して、外国語に慣れ親しみ、少しでも自国や世界の国々に目を向けられる子どもたちを育成してまいります。

②学校での行事の写真がのった学年通信などが頻繁にほしいです。

〈回答〉写真を通信などに掲載することは、子どもたちの活躍を一目瞭然で知ることができ、保護者の皆様としてもうれしい気持ちになると思います。しかし、肖像権の問題や他校でおきた盗撮事件などもあり、現在、学校で写真を扱うことが大変難しくなっております。本校では、個人情報の取り扱い許可をもとに肖像権を侵害しないように慎重に写真掲載をしております。また、教職員がスマートフォンで児童を撮影することは禁止しており、学校のデジタルカメラの使用とSDカードを利用するように管理を強化しております。このような状況下ですので、たくさんの写真を通信に掲載することは難しいですが、可能な範囲で保護者の皆様に紹介させていただきます。なお、学校のホームページの「校長室」のページに「日新其徳」という場所があります。ここには、日々の学校の出来事を簡単な日記にして掲載しておりますので、ぜひこちらで学校の様子を少しでも知っていただけたらと思います。

③PTA会費の集金について地区役員が直接家庭を訪問する形で行われています。学校で集金はできないでしょうか。

〈回答〉現在のところ、PTA会費はPTA活動のためになくてはならない資金源です。9月19日のPTA実行委員会で地区によって様々な工夫をして会費を集めていることが分かりました。その中で、学校の教職員が会費を集める形にしてはとの意見がございましたが、業務改善の視点から、文科省も教職員の業務から集金をはずしていくようにと提言しております。明和中学校では教職員による集金にしたとのお話を伺っておりますが、小学校では学年・学級数が多く、主に集金業務を行う副担任の人数も少ないのが現状です。学校によっては、保護者の方に百数十円の手数料を払っていただき、銀行振込やコンビニ決済ができる方法にしている学校もあります。今回の実行委員会では方向性が決まりませんでしたが、ぜひ、どうすれば教職員と保護者の両方が負担なく集金することができるかご意見を地区役員の方にお話ししていただければと思います。

④重たいタブレットをアンケートのために持ち帰るのではなく、LINEからのアンケートフォームにしてほしいです。

〈回答〉お子様には重い思いをさせてしまい申し訳ありません。しかし、近隣の町の様子をみるとタブレットは常時持ち帰りを推奨しているのが現状です。本校ではGIGAスクール構想の趣旨を学校の授業の中で充実させていきたいと考えており、また、児童の負担を考えて毎日の持ち帰りは行っておりません。アンケートのために持ち帰ることの利点ですが、お子様のタブレットの学校での使用状況や活用している様子を見ていただくという目的があります。ぜひ、アンケートにお答えいただいた後に、お子様がタブレットをつかって何ができるのか情報活用能力を見ていただいたら、タブレットを使ってどのような学習をしてきたのか学習ログを見ていただければと思います。年2回の持ち帰りですが、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。